

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ちょこらんど		
○保護者評価実施期間	令和 6 年 4 月 1 日		～ 令和 6 年 7 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和 6 年 4 月 1 日		～ 令和 6 年 7 月 31 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○訪問先施設評価実施期間	令和 6 年 7 月 1 日		～ 令和 6 年 7 月 31 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和 6 年 7 月 24 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	担当看護師及びリハビリスタッフが経験豊富で、医療的ケア児、重心医ケア児の地域療育での情報共有ができること	施設移行時期だけにとどまらず、ニーズに応じて訪問している。	必要時訪問回数支給決定の要求を医療的ケアコーディネーターや相談員と情報共有を持ちながら要望していく
2	現地スタッフへの医療的ケア児への看護ケアやリハビリテーション助言を研修方式で実施できる	訪問先看護師、教員等に救急蘇生法や医療的ケアの教育研修を実施した	看護師育成への協力、安全に児童が保育所等へ通えるようサポート
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別支援計画に基づく、具体的なプランがまだ不備な点があり、相談員のプランにもあまり保育所等訪問の具体施がないので今後の課題	保育所等訪問の目的と意義が、訪問先に十分伝わっておらず、こちらの意図を説明しても温度差が感じられる。今後もっと浸透していくためにも、幼保学校等における、保育所等訪問事業の説明を各市町でできる体制が必要と感じている	①個別支援計画に基づく長期的な見通しの検討に力を入れる ②保育所等訪問の意義の解釈普及への取り組み
2			
3			